

# 認知症サポーター養成講座（関東信越厚生局山梨事務所）

日 時：令和6年11月26日（火） ①10時00分～11時30分 ②13時30分～15時00分

会 場：甲府合同庁舎 2階共用会議室（大会議室1. 2. 3）

参加人数：68名

参加官署：東京税関山梨政令派出所、関東財務局甲府財務事務所、甲府地方法務局

東京国税局業務センター（甲府分室）、自衛隊山梨地方協力本部、甲府地方検察庁

甲府保護観察所、山梨労働局、関東信越厚生局本局、関東信越厚生局山梨事務所（主催）

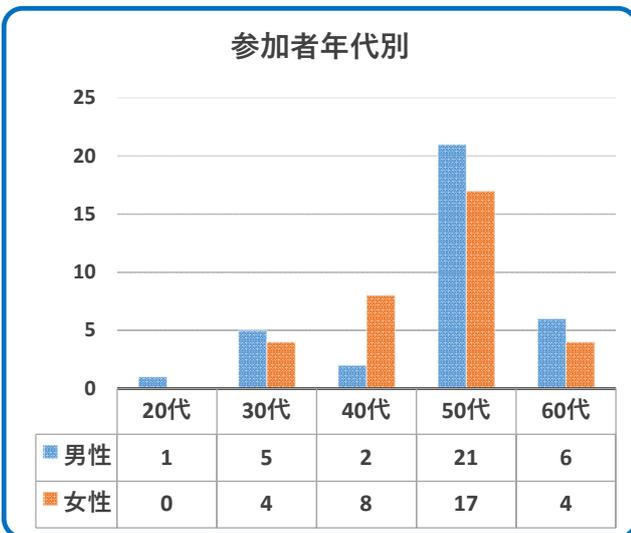
講 師：社会福祉法人山梨県社会福祉協議会 介護福祉総合支援センター 大森 舞子 主事

●山梨県の国の機関に勤める方々を対象に認知症サポーター養成講座を開催しました。山梨事務所で2年連続での開催となりましたが、参加人数が大幅に増え、認知症への関心が高くなってきていることが伺えました。講師の先生から、認知症の症状の特徴や、認知症の方への対応方法など動画視聴も織り交ぜながら、分かりやすくご説明をいただきました。若年性認知症の方のメッセージには、終了後、多くの方から感動したといった声が寄せられております。

## ～アンケート結果～

アンケート回収率：100%

### 1. 参加者の内訳



### 2-1. この講座に参加した感想をお聞かせください

①非常に有意義だった	②有意義だった	③どちらともいえない	④あまり参考にならなかった	⑤回答なし	合計
48	20	0	0	0	68

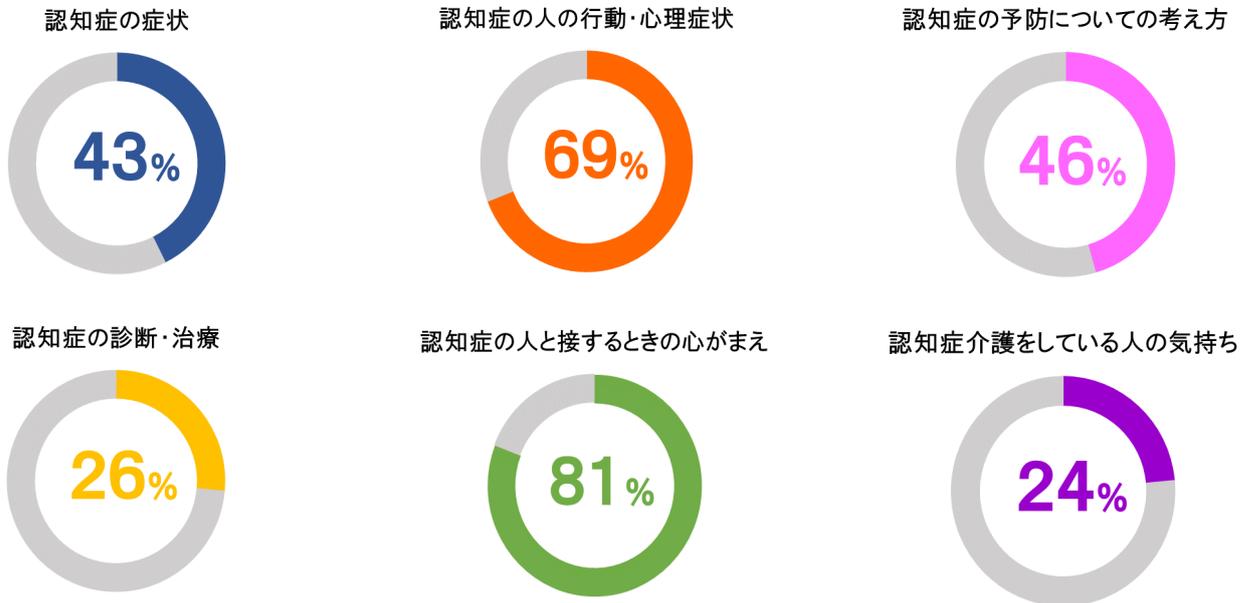
※自由記述 38本

○祖母が認知症だったのですが、昔はあまり知られていなかったもので、困ることが多かったです。今回、いろいろと勉強になり、昔もこのような機会があれば良かったなと思いました。（40代女性）

○年齢、誰でもおこりえる事だと考えさせられました。（40代女性）

○認知症という自分のなかでのイメージが今回のお話を聞いて、かなり変わったと思います。色々知ることができて、ためになりました。(50代女性)

## 2-2. 「非常に有意義だった」、「有意義だった」方のみお答えをお願いいたします どの講座項目が有意義でしたか(複数チェック可)



※自由記述 27本

○認知症の方への対応のポイントとして、感情に共感する、否定をしないとポイントが分かりやすかったです。(30代女性)

○認知症の症状が単一でないこと。早期発見、早期受診が大切であること等、認知症に対する理解が重要だと感じました。(60代男性)

○認知症の内容が深く知ることができ、今後そのような立場になった時、役に立つと思う。(50代女性)

## 3. 講座内容について理解できましたか

①よく理解できた	②まあまあ理解できた	③あまりわからなかった	④全くわからなかった	⑤回答なし	合計
55	13	0	0	0	68

※自由記述 18本

○認知症について、順を追って説明・実体験を含め進めていただけたので、理解しやすかった。(30代男性)

○住み慣れた地域で暮らしていけるよう、人と人との繋がりを大切にしようと思いました。(40代女性)

○講師さんの実体験の話を通して身近に感じました。39歳の認知症の方のメッセージはより理解が深まりました。(60代女性)

## 4. 今後の業務や地域活動において役立つ内容だと思いますか

①非常に役立つ	②まあまあ役立つ	③あまり役立つしない	④全く役立つしない	⑤わからない	⑥回答なし	合計
34	31	1	0	2	0	68

※自由記述 17本

○ワークライフバランスを推進する上で、職員に知ってもらいたい。(50代女性)

○仕事上で認知症の人にかかわることはあまりありませんが、家族や地域に認知症の人がいた場合に役に立つと思います。(60代男性)

○地域は高齢者が多いので、声掛けをすることで、その家族もサポートできる安心して生活できることにつながると思います。(60代女性)

## 5. 認知症に対するイメージは変わりましたか

①大きく変わった	②変わった	③あまり変わらない	④変わらない	⑤回答なし	合計
19	45	3	1	0	68

※自由記述 20本

○認知症の方も仕事を持って生活していけること。(40代女性)

○認知症になる怖さ、認知症の人と接する時の不安が軽減されました。(50代女性)

○出来ないことより、出来ることに目を向けると良い印象に、難しくない印象になると思った。(50代女性)

## 6. その他、今回の講座について、ご意見・ご要望がございましたら自由にご記入ください

※自由記述 25本

○離れて一人暮らしの母に連絡をとってみようと思った。ありがとうございました。(50代女性)

○非常に有益な講座でした。今後も継続して行ってほしいです。最後の実際に若年性アルツハイマー病になった人のビデオメッセージは泣けました。(60代男性)

○なかなか検査に行かない(行きたがらない)身内にどう対応するか?もできれば教えてほしいです。(30代女性)

○生活のヒントの冊子は大勢の人に読んでいただきたい。自治体の生き生きクラブのような集まりにもお話して頂きたいと思いました。(60代女性)